

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
106-184	高等学校	外国語	英語コミュニケーション I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教 科 書 名		
9 開隆堂	CI 009-901	Revised Amity English Communication I		

1. 編修の基本方針

教育基本法、学校教育法の精神を教材の中で具体化するとともに、学習指導要領に示された目標と内容に沿って、外国語を使って豊かなコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を養うことを目指し、以下の基本方針を設定しました。

(1) わかる喜びを与える本文

- ・本文中の単語や文法事項は小・中学校までに学習したものを基本としています。
- ・既習内容の定着に集中できるよう、全課を通して語数や難易度を徹底調整しました。

(2) 視覚で理解できる教科書

- ・本文を理解するキーワードを、イラストと結びつけて視覚的に学ぶことができます (KEY WORDS)。
- ・本文と活動が見開きで完結するので、ゴールが視覚化されています。

(3) 誰かに伝えたいくなる題材

- ・豊富な映像資料があり、題材の世界にスムーズに入り込むことができます。
- ・ペアワーク活動 (COMMUNICATE) や自己表現活動 (ACTION) を通じて題材についての理解を多方向から深め、4技能5領域の能力を無理なく伸ばすことができます。

2. 対照表

※L…LESSON、R…READING

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
教科書全体の題材の配列・構成	幅広い知識と教養を身に付けられるように、広く世界各地の風物、文化、言語などに関する題材を提示しました(第1号)。	全課
教科書全体の活動	全課の言語活動において、ペアワークなどを通して、お互いの意見の異同を確認し、尊重する態度を養うことを目指しました(第3号)。	全課
GET READY ①～④	小・中学校で学習したことを復習しながらクラスメートとやり取りすることで、幅広い知識と教養を身に付けることを目指します(第1号)。	pp.6-13
L1 The Beautiful Scenery	自分の行ってみたい場所について英語で表現することで、日本が誇る自然や文化についての郷土愛を深めます(第5号)。	pp.14-21
L2 My Best Friend	クラスメートが困っている場面に遭遇したとき、相手の立場で物事を考えて寄り添うことの大切さを理解します(第3号)。	pp.22-29
L3 Love for Dance	さまざまなダンスについて知り、互いの気持ちや努力を尊重する態度を養うとともに、ダンスには人の心をつなぐ力があることを学びます(第1、3、5号)。	pp.30-37
L4 The Capsule Toys	外国人観光客の間でのカプセルトイの人気について知り、世界でも注目される日本の技術力を再認識します(第5号)。	pp.40-47
L5 The History of Chocolate	チョコレートがどのようにして現在の形になったのかを知り、歴史や世界に目を向ける態度を養います(第1号)。	pp.48-55
L6 A Dog Trainer	職業として動物を訓練する苦勞を学ぶことにより、生命の尊さや自分の将来について深く考えるきっかけをつくります(第2、3、4号)。	pp.56-63
L7 Serendipity	思わぬ偶然から目的とは別の価値あるものを発見した例を知り、自由で豊かな発想力・創造力を培うきっかけをつくります(第2号)。	pp.68-75
L8 Sapeurs	月収の何倍もの値段がする高級スーツを買って着飾るサプールたちの行動について知り、平和に対する態度を養います(第3、4、5号)。	pp.76-83
L9 Is Santa Real?	サンタクロースの存在を確かめようとする少女の行動とその夢を壊さないよう配慮する大人とのやり取りを読むことにより、真理を探究し、伝統と文化を大切にする態度を養います(第1、5号)。	pp.84-93
L10 Clean Water	安全な水を世界中に届け、発展途上国の衛生面と経済力向上に尽くした小田兼利氏の活動について知り、環境の保全に寄与する態度を養います(第3、4、5号)。	pp.94-103
R tupera tupera	絵本作りに対する絵本作家 tupera tupera の考えを知り、その代表作の一部を読んで表現力やその能力を伸ばす態度を養います(第2号)。	pp.108-115
FOCUS+ ①～③	日本語と異なる英語の構造を系統的に学ぶことを通して、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養います(第1号)。	pp.38-39 pp.64-65 pp.104-105
COMMUNICATE+ ①・②	特定の場面でなされる対話を通して、円滑にコミュニケーションを図るための豊かな情操と道徳心を培います(第1号)。	pp.66-67 pp.106-107

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

造本は丁寧で堅牢です。また、環境に配慮した用紙やインキを使用しています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
106-184	高等学校	外国語	英語コミュニケーション I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教 科 書 名		
9 開隆堂	CI 009-901	Revised Amity English Communication I		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

(1) 学習の動機づけ

- ・扉に2ページを割いた大胆な構成に、色鮮やかで興味を惹く写真やイラストを配置しました。題材の導入として用意した音声と映像資料を、二次元コード読み取り先で視聴することができます。

(2) 自由な自己表現を支援

- ・ペアワーク活動 (COMMUNICATE) や自己表現活動 (ACTION) で使える英語表現をHINTSにまとめました。生きたコミュニケーション能力の発揮を支援します。

(3) 文脈のある練習問題

- ・1文1文が独立した文ではなく、意味のあるまとまりから成る練習問題 (TRY) を用意しました。意味のある場面を想像しながら、インプットした知識を活用することができます。

(4) 発音表記のカタカナ併記

- ・本文の新出語と固有名詞には、英語の発音を再現するための手がかりとして、発音記号とカタカナ表記を併記して示しました。

2. 対照表

L…LESSON、R…READING

図書の構成・内容		学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
GET READY ①～④		第2款 第1-3 (1) (2) 第3款 2 (1)(4)(5)(6)(7)(8)(9)	pp.6-13	6
L1	The Beautiful Scenery	※	pp.14-21	4
L2	My Best Friend		pp.22-29	4
L3	Love for Dance		pp.30-37	4
FOCUS+ ①		第2款 第1-2 (1)エ(7)(1)eg 第3款 1 (5)(7)／第3款 2 (3)(4)(5)(7)(9)	pp.38-39	2
L4	The Capsule Toys	※	pp.40-47	4
L5	The History of Chocolate		pp.48-55	4
L6	A Dog Trainer		pp.56-63	4
FOCUS+ ②		第2款 第1-2 (1)エ(7)(1)ag 第3款 1 (5)(7)／第3款 2 (3)(4)(5)(7)(9)	pp.64-65	2
COMMUNICATE+ ①		第2款 第1-3 (1) (2) 第3款 2 (1)(4)(5)(7)(8)(9)	pp.66-67	2
L7	Serendipity	※	pp.68-75	4
L8	Sapeurs		pp.76-83	4
L9	Is Santa Real?		pp.84-93	5
L10	Clean Water		pp.94-103	5
FOCUS+ ③		第2款 第1-2 (1)エ(7)(1)bcgh 第3款 1 (5)(7)／第3款 2 (3)(4)(5)(7)(9)	pp.104-105	2
COMMUNICATE+ ②		第2款 第1-3 (1) (2) 第3款 2 (1)(4)(5)(7)(8)(9)	pp.106-107	2
R	tupera tupera	第2款 第1-2 (1)エ(7)(1)ch 第3款 3 (2)(7)(1)I	pp.108-115	6
			計	64

※

【GOAL】 課の目標を確認します。 第3款 2 (9)

【本文】 第2款 第1-1 (1)アイ(2)アイ／第2款 第1-2 (1)ア(7)(1)ウ イ(7)(1)ウ ウ(7)(1)ウ エ(7)(1)abdefg／第3款 2 (2)(4)(8)／第3款 3 (2)(7)(1)ウ(I)

【LISTEN】 本文に関する英語の音声を聞いて、内容を理解しているか確かめます。 第2款 第1-1 (1)アイ／第3款 2 (4)(8)

【DATA】 本文に関する補足情報です。 第3款 1 (7)

【CHECK】 本文内容を整理します。 第2款 第1-2 (2)イウ／第3款 2 (3)(4)(5)

【COMMUNICATE】 本文を理解したうえで、コミュニケーションに必要な表現力をつけます。 第2款 第1-1 (3)アイ／第2款 第1-2 (3)①エ(7)(1)／第2款 第1-2 (3)②イ(7)(1)ウ(I)オ／第3款 2 (1)(3)(4)(5)(7)

【FOCUS】 本文でねらいとする文法事項の説明です。 第2款 第1-2 (1)エ(7)(1)abdefg／第3款 1 (5)(7)／第3款 2 (3)(4)

【TRY】 日本語を参考に文を完成させ、表現力をつけます。 第2款 第1-2 (1)ウ(7)(1)ウ エ(7)(1)abdefg／第3款 2 (1)(3)(4)(6)(7)

【SKILLS】 発音や読解に関する練習をします。 第2款 第1-2 (1)ア(7)(1)ウ イ(7)(1)ウ／第3款 2 (8)

【ACTION】 身に付けた知識を使って自己表現をします。 第2款 第1-1 (2)アイ (4)アイ (5)アイ／第2款 第1-2 (1)ア(7)(1)ウ イ(7)(1)ウ ウ(7)(1)ウ／第2款 第1-2 (3)①オ(7)(1) カ(7)(1)／第3款 2 (1)(3)(4)(5)(7)